

平成21年度第8回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成21年10月13日（火）午前9時30分～午前10時00分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出席：学長 米澤 和彦  
副学長 古賀 実  
事務局長 富永 安昭  
文学部長 三木 悦三  
環境共生学部長 大和田 紘一  
総合管理学部長 松岡 泰  
地域連携センター長 篠原 亮太  
学術情報センター長 山田 俊  
文学研究科長 半藤 英明  
熊本近代文学館館長 河原畑 廣  
欠席：熊本県公立高等学校長会会長 石井 博憲  
和洋女子大学学 坂本 元子

事務局：三角事務局次長、井上学生サービス担当次長兼教務入試課長、馬場総務課長、高橋学生支援課長、田中学術総合メディアセンター事務長、企画調整室上村主幹、教務入試課林田教務班長、教務入試課安達入試班長、教務入試課澤田参事

1 開会（進行：三角次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：米澤学長）

（1）審議事項

① 平成22年度入学者選抜における合格者決定について

・総合管理学部総合管理学科自己推薦型入試

事務局から、資料1-1に基づき、「総合管理学部総合管理学科自己推薦型入試」については、本試験を9月26日に実施した。今回から新型インフルエンザの対応として追試験を設定することとしたが、事前に二人から申し出があった。最終的には一人のみが追試験を希望。当日体調不良の者3名を別室受験で対応した。追試験は1名が受験。募集人員50名に対して253名の志願があり、志願倍率は5.06倍であった。第二次選考において実際に大学の講義を受講させるという測定方法をとっている関係上、書類選考を実施し、200名に絞り込んで第一次選考を実施した。その結果106名に絞込み、第二次選考を実施した結果、52名を合格としたいとの判定結果を得た」との

説明があり、続けて松岡総合管理学部長から、資料1-2（会議後回収）に基づき、「例年50名の定員に対し、50名から53名の間の合格者を出している。追試験者と本試験者との可否の判定については、書類選考200名のうち1名が追試験に回ったため、第一次選考は199名が受験し、そこから第一次選考の講義テストで合格した者が105名。第二次選考でそのうちの51名を合格と認めた。追試験では別の方に講義をしていたのだが、本試験とは違う問題であったので、同一に採点することはできなかったものの、採点者、面接者双方とも、「非常に高得点であり合格として問題ない」という評価であったので合格とした。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

審議後、事務局から、「現役卒業、既卒者との割合は、昨年度と同様で、既卒者の合格者はいなかった。男女比は、男子が15名となり、昨年度の倍となっている。」との説明があった。

#### 4 その他

新型インフルエンザについて情報交換が行われた。

事務局から文部科学省の報道発表資料（10月8日）に基づき説明があった。

「10月3日に実施した大学院入試及び11日に実施した環境共生学部自己推薦型入試については、追試験の実施はなかったことをまずお伝える。大学入試センター試験については、当初の予定どおり1月16日、17日で実施。当日病気して受験できないものに対し追試験が実施される。治療や万全な試験実施の準備に要する日数等を考慮し、2週間後の1月30日、1月31日に実施することとなった。会場は全都道府県で確保する。各大学の個別学力検査については、各大学に追試験などの受験機会の確保について要請が行われている。その他、受験会場の衛生管理体制等の実施については既に実施しているところ。受験生等への情報提供については、郵送による周知、HPによる周知を既に実施している。

別添資料では、各大学の個別学力検査についても方策を講じることが望ましいとされ、当該大学への出願者であって、医師の診断書や類するものを有する者を対象に、各試験日程ごとに実施、いくつかの試験日程を一括した臨時募集の実施、センター試験を参考にした可否判定などが考えられるとしている。大学入試センター試験を参考にした可否判定を行う場合は、公平性に配慮することが望ましいとされている。これから検討していくことになるが、ここに掲げられたような事例に準じた対応を検討することになる。

新たに問題を作成することが一番難しい。会場、監督者の確保が必要。できるだけ本試験と差が出ないように配慮しなければならない。本試験の段階である程度合格者を出して、相当数の受験者が追試験受験希望となると、実際どうやって合格判定するかという問題もある。また改めて募集ということも書いてあるが、文部科学省通知の実施要綱に沿って、試験期日はあくまで4月15日までとしている。それ以外の部分はこれまでとだいたい同じである。今後どうするかということが一番大きな問題である。」との説明があった。

事務局から次回の日程の確認があった。

10月19日(月)10時～

5 閉会 10時00分